

大凧 便り 第204号

ブログ発信中 <http://oodakomuseum.shiga-saku.net/>

編集・発行 世界凧博物館東近江大凧会館 令和5年5月19日発行

〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町3番5号

TEL: 0748-23-0081 FAX: 0748-23-1860

IP: 050-5801-1140

開館時間: 9時~17時 休館日: 水曜日、第4火曜日、祝日の翌日

平成18年度から指定管理者制度により(公財)東近江市地域振興事業団が管理しています。

毎月第3日曜日は「家族ふれあいサンデー」 東近江市民の方は、「ふれあいカード」をお持ちの上、ご家族でお越し下さい

＝「現代アートと大凧の融合作品」を展示＝

展示期間 5月20日(土)から6月4日(日)まで

開館時間 9:00~17:00(最終入館は16:30まで)

期間中の休館日 水曜日、第4火曜日

入館料 一般 300円 小中学生 150円



金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科絵画専攻油画コースに所属していた臼田健人さんが昨年度修了制作作品であるタイトル「最終決戦! その手につかむものは」(大きさ約5m四方)を東近江大凧の伝統的な製作技法で大凧風に製作されました。

作品は、石川県金沢市にある金沢アートグミの「卒展セレクション2023」に選ばれ、令和5年4月28日(金)から5月7日(日)まで展示され、その後、5月20日(土)から6月4日(日)まで東近江大凧会館で展示することになりました。

大凧の絵柄は、滋賀県の信楽に多くみられる「狸(口には琵琶湖)」、「琵琶湖の大鯰」、大津絵にみられる画題の「瓢箪鯰」、漢字の「能」が用いられており、東近江大凧特有の「判じもん」としては「他抜くことあたわず」という意味になります。これは、臼田健人さんが金沢で暮らしていた際、街中や住宅地でよく信楽焼の狸を見かけたという経験から着想を得たものであり、お土産や縁起物に対する皮肉を、ユーモアを用いて表しています。迫力のある作品をぜひご覧ください。



↑「卒展セレクション2023」展示の様子

＝四神大凧、見事に舞い揚がる!!＝



奈良県の平城京跡歴史公園の開園5周年記念イベント「四神大凧曳き揚げ」が5月3日(水)に行われ、青龍・朱雀・白虎・玄武が描かれた4基の大凧が風に乗れ、1本の引綱で上下左右に分かれて見事に舞い揚げられました。舞い揚げた4基の凧は、凧に取り付けられた4本の糸の長さを微妙に調整することで、4方向に分かれて凧あげが実現しています。

この調整を行ったのが、京都の凧師岡嶋さんです。世界的にみても珍しいこの凧あげは、一本のロープから4方向に分かれるということから「ピッチフォークライン」と名付けました。



#世界凧博物館東近江大凧会館【公式】のInstagram

「#東近江大凧会館」「#東近江大凧」の情報をお届けする「#世界凧博物館東近江大凧会館【公式】」のInstagramを始めました。

これから、凧の情報は「#世界凧博物館東近江大凧会館【公式】」に投稿しますので、「#大凧会館」で検索していただき、「フォロー」をお願いします。アドレスは↓↓↓

https://www.instagram.com/oodako_museum



@OODAKO_MUSEUM

近江聖徳太子の凧を揚げよう



西浦

ゴールデンウィークも終わり、さわやかな風が吹く季節となりました。

連休初めの4月30日(日)に親子凧作り教室「近江聖徳太子の凧を揚げよう」のイベントが当別館で開催されました。

ここ、東近江地域には聖徳太子にまつわる伝承がたくさんあります。太子の乗っていた馬が石に変わったという石馬寺や四天王寺建立のための瓦を106,000枚焼いたと伝わる瓦屋禅寺など。そんな言い伝えが数多く残っているのです。そこで、近江聖徳太子公式マスコットキャラクターとなった、「近江たいしくん」を描く凧作りが開催されたというわけです。



近江たいしくんは、かわいいキャラクターで、思い思いの色を塗った絵にお父さんやお母さんと一緒に頑張っけて骨付けを手伝い、親子共同の凧が出来上がりました。参加した方は、完成した凧に大満足の様子でした。大凧会館では、このような体験教室をはじめ、本館でも簡単な凧作りができますので、ご家族で見学された後にオリジナル凧を作ってみてはいかがでしょうか。お待ちしております。



覗けばそこは別世界!

京都万華鏡ミュージアムへ行ってきました



古川

「暖かい」というよりは「暑い」日が増えてきましたね。ゴールデンウィークはどの地方もたくさんの人出だったようです。大凧会館にもたくさんのご家族連れがご来館いただきました。コロナ前のにぎやかさが戻ってきたようで、スタッフ一同喜んでます。

さて、大凧会館では昨年夏休み工作教室として、たくさんの体験教室を実施しました。今年も夏休みに向けて皆さんに楽しんでいただけるような体験教室を計画中です。

今回、万華鏡作り教室をやってみようという事で、制作方法などを教わりに、京都万華鏡ミュージアムへ行ってきました。ミュージアムにはたくさんの万華鏡が展示されており、実際に手に取って中を見ることが出来ます。万華鏡自体はそんなに大きなものではないですが、中を覗くとすばらしい世界が広がります。どの万華鏡も覗くたびに「うわあ〜。」っと声が思わず漏れるような何とも言えない幻想的な世界を体験できました。万華鏡作り体験も、ミュージアムのスタッフの方に丁寧に教えていただき、とても楽しく体験させていただきました。皆さんにも小さな穴から覗く美しい別世界を是非体験していただきたいです。体験教室の申込みはもう少し先ですが、チラシ・大凧会館ホームページなどでお知らせしますのでもう少しお待ちくださいね。



「原田伸郎のこの街ええなあ」

原田伸郎さんが毎回関西圏の一つの自治体にスポットをあて、その地域の最新の情報と伝統的な歴史、文化、経済、社会、環境などのトピックスを紹介する番組「原田伸郎のこの街ええなあ」(eo光テレビ放送)ですが、5月17日(水)からの放送は東近江市です。



東近江大凧会館も登場しますので、ご覧ください。

放送予定日 5月17日(水)~6月6日(火)

※毎日リピート放送しています

インターネット動画配信

5月17日から(約2ヶ月間放送)

放送アドレス↓↓↓

https://eonet.jp/eohikari_ch/program/konomachi/

疫病退散 赤ペコの絵付け教室



鳥居

大凧会館では、6月25日(日)に好評の「赤ペコの絵付け教室」を開催いたします。赤い張り子の牛に白、黒および金色の絵の具で模様を描いていただきます。去年は、個性豊かな30体の「赤ペコ」が完成いたしました。とてもユニークな作品ばかりで、病気が逃げていきそうなものばかりでした。皆さんの参加をお待ちしております。

<参考>

赤ペコ(あかぺこ)とは、福島県会津地方の張子の郷土玩具です。また「ペコ」とは東北地方の方言で「牛」という意味です。子どもの魔避けとして用いられてきました。体色の赤には魔避けの効果があるとされ、黒い斑点は痘を表し、病にかかっても重くならないように子どもに赤ペコを贈る風習がありました。



開催日時 令和5年6月25日(日)
1回目 9:30~10:30
2回目 11:00~12:00
3回目 13:30~14:30

定員 各回 10人

参加費 ひとつ 1,300円

対象 小学生から大人まで

(小学生は保護者同伴)

申込方法・期間

6月1日(木)9時から東近江大凧会館ホームページもしくは電話で申込んでください。(先着順)

電話番号 東近江大凧会館 0748-23-0081

申込みフォームアドレス

<https://forms.gle/BExh4WQArW1MQzwS6>



鳥居

「第2回福よせ雛うちが一番♡選手権♡」

結果発表

みなさん、4月23日(日)に投票が締め切られた「第2回福よせ雛うちが一番♡選手権♡」の結果発表です。

1位 岩手県一関市千厩(せんまや)

福よせ雛実行委員会

2位 北海道苫小牧福よせ雛実行委員会

そして、3位は.....

じゃ〜〜あん!!

「世界凧博物館東近江大凧会館」でした。

みなさん、投票ありがとうございました。昨年の10位から一気にランクアップです。4位、5位は次のとおりです。

4位 愛知県中村警察署

5位 丹波・佐治福よせ雛実行委員会

この選手権は、「福よせ雛」は一つの会場だけで開催されているのではなく、全国で開催の会場がつながっている事を、訪れていただいた皆様に広く知っていただくため、行われています。

来年もご声援よろしくお祈いします。



2023年6月の予定

4日(日)まで 「現代アートと大凧の融合作品」を展示

2日(金) 八日市南小学校3年生見学

4日(日) みやこツーリスト見学

18日(日) 家族ふれあいサンデー

22日(木) 能登川西小学校3年生

23日(金) 滋賀県博物館協議会総会

25日(日) 疫病退散 赤ペコの絵付け教室

25日(日) 庄内西町二丁目自治会 見学

27日(火) 東近江市観光協会 総会

28日(木)から 船岡中学校職場体験

30日(金) 野洲小学校 見学と凧つくり

6月の休館日: 6/7・6/14・6/21・6/27・6/28